

1年生1学期の取組

彩保育園との交流

なかよし会（生活科）



大玉転がし



トンネルでお別れ

保育園のお友達との交流を積極的に行っています。小学校の中では、一番年齢が低い1年生ですが、保育園のみんなの前では立派なお兄さん・お姉さんです。優しくリードして、みんなに楽しんでもらえるように頑張っていました。

音読劇（国語科）

「おおきなかぶ」の劇を見てもらいました。自分たちで台詞を考えたオリジナルの劇です。たくさん褒めていただいて、みんなとても嬉しそうでした。



みんなが見てくれました



力を合わせてかぶを抜いたよ

森の名付け会（生活科）



幹の太さを測る



杭に印を付ける



杭の前で



丸太のいすで休憩

平成9年から始まった「森の名付け会」は、今年で19回目になります。事前に用意してた杭に、名前や将来の夢を書いておきました。森に着くと、子どもたちは自分好みの杉の木を選んで幹の太さを測りました。その幹の太さを杭に記入し、その木の横に杭を立てました。中学生になったら、自分の立てた杭と杉の木をまた見に行くようです。森について森林組合の方からお話を聞いた後、散策をしました。雷に打たれても立っている木やつまようじに使われる木、クリスマスツリーの木などがありました。森林組合の方が鹿などの動物から木を守るために工夫していることや、木を育てるために間伐が必要なことも子どもたちに分かるように話してくださいました。上勝の豊かな自然の新たな側面に気づくことができました。自然の中では何をするのも楽しいようで、子どもたちはずっとキラキラと目を輝かせていました。